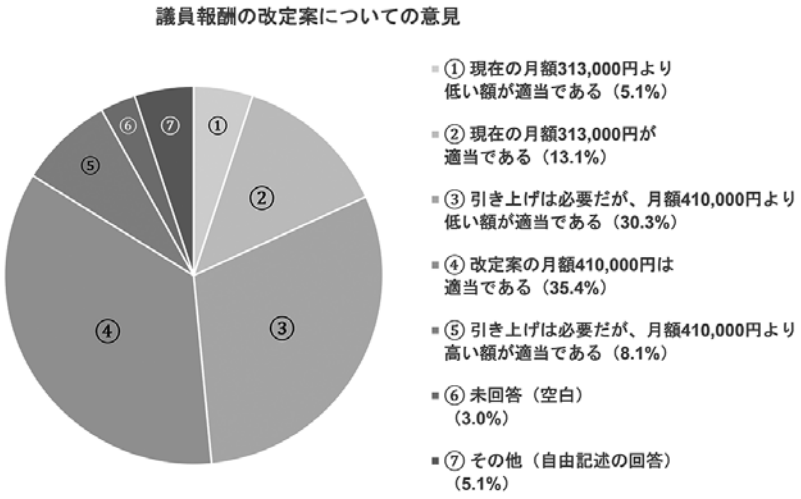
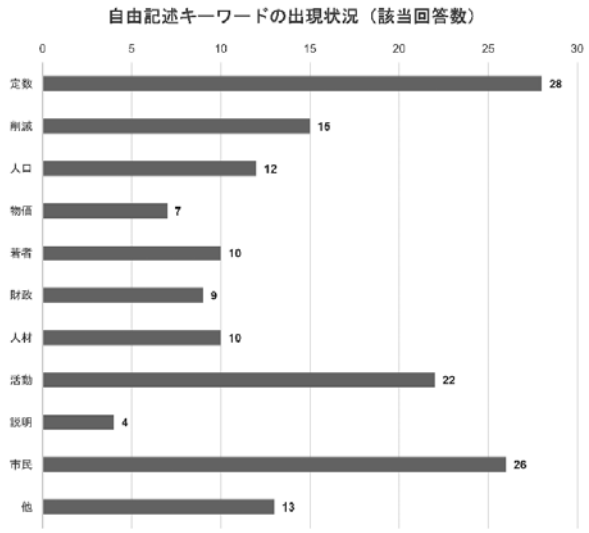
市民と語る会では、釜石市議会の内容や、委員会活動、市議会議員の仕事の説明を行った一方で、今後の課題として、議員の成り手不足、議員報酬の改定などを説明し、市民の皆様からたくさんのご意見をいただきました。

また、議員報酬の改定に関して、市民アンケートも実施し、99名の方から回答をいただきました。

アンケートでは、議員の報酬をはじめ、議員定数や今後の議会・議員の在り方などについて皆様からご意見をいただきました。





9月定例会での委員長報告

議会改革特別委員会では、令和8年7月から8月初旬にかけて、市内8地区の生活応援センターや商業施設で、議員の仕事や報酬をテーマに「市民と語る会」を開催するとともに、議会だよりを通じて市民アンケートを実施しました。

これらの活動を通じて、議員の仕事や報酬、市政課題などについて多くのご意見をいただき、個人情報に配慮しながら議員全員で共有しました。また、アンケートでは、増額幅に違いはあるものの、議員報酬の増額に対して7割を超える方々から賛同をいただきました。

今後も、議員定数の在り方をはじめ、さらなる議会改革の実現に向けて調査・検討を進めるとともに、残された任期においても、より良い、住みやすい釜石市の実現に向けて尽力してまいります。

市長に要望書提出

釜石市議会では、10月6日に釜石市議員報酬及び特別職給料審議会を開催していただくよう、釜石市長あてに要望書を提出しました。

あとがき

▼昭和29年に建てられた市庁舎で、最後の議会が閉会しました。議長の発声で、議員と職員全員が議場に感謝の拍手。一年生議員のわたしも胸が熱くなりました。長くこの議場に立ってきた先輩議員の思いは、ひとしおだったと思います。12月からは新しい議場です。見やすく座りやすい傍聴席に加え、完全防音の部屋も備わります。新しい議場へ、ぜひ傍聴にお越しください。

（村田　記）

委員長　佐々木　義昭
副委員長　深澤　秋子
委員　佐藤　憲弘
井筒　健太郎
村田　信之
工藤　聡一郎
細田　孝子
高橋　松一